

南相馬

ミュージアム通信

Minamisoma City Museum News

Vol. 50

令和5年4月1日発行
編集・発行 南相馬市博物館
原町区牛来字出口194
TEL 0244-23-6421
URL <https://www.city.minamisoma.lg.jp>

令和5年度 南相馬市博物館 春の企画展

アンモナイト合戦

in 南相馬

2023年
4月22日(土) ▶ 6月11日(日)

観覧料 一般400円／高校生200円／小中学生100円
観覧時間 9:00~16:45 (最終入館16:00まで)
休館日 月曜日 (月曜祝日の場合はその翌日)

昨年春、福島県立博物館で開催され話題になった企画展「アンモナイト合戦～アンモナイトVS同時代の生き物」が南相馬にやってきます！
アンモナイト化石の産地として知られる相馬地方やいわき地方のアンモナイト化石を中心に、世界のアンモナイト化石もやってきます。太古の生物・アンモナイトの謎と魅力が詰まった展示会、ぜひご覧ください。



アンモナイトVS同時代の生き物たち

イラスト：スゲノマロ

4月～7月

南相馬市博物館の催し物



大人も子どもも楽しめる催し物。小学3年生以下は保護者同伴をお願いします。

※参加申込は受付開始日の午前9時から先着順。

お問い合わせ：南相馬市博物館 0244-23-6421

詳細は博物館ウェブサイトにも掲載しています。

開催日時	タイトル	内容	受付開始日時
4/16 (日) 10:00-12:00	体験学習 東ヶ丘公園で 春の植物を観察しよう	定員20人 講師：仲川邦広学芸員 東ヶ丘公園で春に咲く花を観察します。 【持ち物】歩きやすい服装、飲み物、筆記具	4/11 9:00～
5/4 (木・祝) 10:30-12:00	体験学習 香りの宝石せっけんを作ろう	定員15人 講師：小林香代子氏 (ライブラ香りの学校・福島校) 植物の香りを使ったせっけんづくりにチャレンジしてみましょう。 【材料費】1人1個300円 (2人で1個なども可、申込時にお伝えください)	4/8 9:00～ 5/3×切
5/7 (日) 13:30-15:00	上映会 亀井文夫監督映画① 「人間よ傲(おこ)るなかれ」	定員36人 南相馬市出身のドキュメンタリー映画監督・亀井文夫氏の代表作品を鑑賞し、作品の創作テーマや氏の思想の変遷をたどります。 上映時間83分	4/9 9:00～
5/20 (土) 13:30-15:30	体験学習 ※2日間連続企画 化石を楽しもう ーアンモナイトの化石さがし	定員20人 講師：平宗雄氏 (博物館収集展示委員)、八巻安夫氏 (相馬中村層群研究会会長) 野外で化石を探る体験をします。参加条件：小学校3年生以下は保護者同伴 【持ち物】汚れてもよい服装 (長靴、手袋)、新聞紙、手さげ袋 (エコバッグやレジ袋など)	2日間連続で 参加できる方のみ ご応募下さい
5/21 (日) 10:00-12:00	体験学習 ※2日間連続企画 化石を楽しもう ー化石標本作り	定員20人 講師：平宗雄氏 (博物館収集展示委員)、八巻安夫氏 (相馬中村層群研究会会長) 前日 (5/20) に採集した化石をクリーニングして標本を作ります。 【持ち物】汚れてもよい服装	4/22 9:00～
5/27 (土) 13:30-15:30	講座 史料をよむ 「室町時代の相馬氏と 南奥世界①」	定員36人 講師：岡田清一氏 (東北福祉大学名誉教授) 相馬一族が南北朝の動乱期を生き延び、その後の鎌倉府体制下でどのように浜通り北部を支配していったのか、史料を読みながら考えていきます。【持ち物】筆記用具	4/29 9:00～
5/28 (日) 時間未定	体験学習 アンモナイト展ワークショップ	講師：猪瀬弘瑛氏 (福島県立博物館主任学芸員) 詳細はお問い合わせください。	4/30 9:00～
6/11 (日) 13:30-15:30	講座 ふくしまの森林文化 竹細工	定員10人 講師：福島県森林計画課派遣講師 記録映像「竹細工」を上映し、いわき市遠野地区に伝わる地元の竹を用いた編み具づくりを鑑賞します。講師による実演を見て、簡単な竹細工を作ります。【持ち物】汚れてもよい服装	5/14 9:00～
6/18 (日) 13:30-15:30 8:30-10:30	体験学習 東ヶ丘公園の野鳥観察	定員36人 講師：中澤洋介氏・佐藤慎一氏・仲野内尚氏 (日本野鳥の会南相馬) 東ヶ丘公園の折ヶ沢ため池周辺で野鳥観察します。 【持ち物】歩きやすい服装、(あれば) 双眼鏡と野鳥図鑑。	5/21 9:00～
6/25 (日) 13:30-16:10	上映会 亀井文夫監督映画② 「トリ・ムシ・サカナの子守歌」	定員36人 南相馬市出身のドキュメンタリー映画監督・亀井文夫氏の代表作品を鑑賞し、作品の創作テーマや氏の思想の変遷をたどります。 上映時間160分	5/28 9:00～
7/9 (日) 9:30-12:00	体験学習 キノコを観察しよう!	定員20人 講師：本多隆氏 (福島きのこの会) ほか キノコに詳しい先生方と東ヶ丘公園のキノコを観察します。 【持ち物】汚れてもよい服装	6/11 9:00～
7/15 (土) 13:30-15:30	講座 史料をよむ 「室町時代の相馬氏と 南奥世界②」	定員36人 講師：岡田清一氏 (東北福祉大学名誉教授) 相馬一族が南北朝の動乱期を生き延び、その後の鎌倉府体制下でどのように浜通り北部を支配していったのか、史料を読みながら考えていきます。【持ち物】筆記用具	6/17 9:00～
7/16 (日) 13:30-14:50	上映会 亀井文夫監督映画③ 「みんな生きなければならない」	定員36人 南相馬市出身のドキュメンタリー映画監督・亀井文夫氏の代表作品を鑑賞し、作品の創作テーマや氏の思想の変遷をたどります。 上映時間80分	6/18 9:00～
7/17 (月・祝) 13:30-14:50	茨城県自然博物館コラボ講座 「恐竜がいたところの植物」	定員36人 講師：滝本秀夫氏 (茨城県自然博物館)、相馬中村層群研究会会員 ※小学4年生以上の方が対象となります。南相馬市の柘窪層の植物化石の研究成果をもとに、タイプ標本の紹介や採集者の思い出話なども交えてお話しいたします。 ※ミュージアムパーク茨城県自然博物館とのオンライン合同開催となります。	6/18 9:00～
7/23 (日) 13:30-15:30	講座 野馬追絵図の見かた	定員36人 講師：二上文彦学芸員 かつての野馬追のすがたを描いた絵図の「絵解き」をしながら、絵図の見どころを解説します。開催中の企画展の見学も行います。【持ち物】筆記用具	6/25 9:00～

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況によって中止・変更となる場合があります。 ※一部を除き無料です。

ご利用案内

南相馬市博物館

問い合わせ 〒975-0051 福島県南相馬市原町区牛来字出口 194

電話：0244-23-6421 FAX：0244-24-6933

E-Mail：hakubutsukan@city.minamisoma.lg.jp

開館時間 9:00～16:45 (最終入館は16:00まで)

休館日 毎週月曜日および年末年始 (12月29日～1月3日)

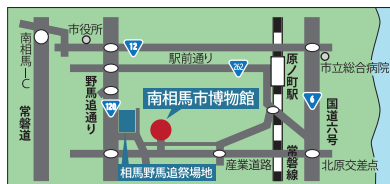
※月曜日が祝・休日の場合は開館、その翌平日が休館日となります。

観覧料 一般 300円 (250円) 高校生 200円 (150円) 小中学生 100円 (80円)

()内は20名以上の団体料金です。※企画展開催中は観覧料が異なる場合があります。

市内および飯館村に居住・通学する小中高生は無料。障がい者の方と付き添いの方1名、

生活保護世帯の方は無料 (入館の際に手帳等をご提示ください)。

博物館の催し物の
ページはこちら→

※常磐道南相馬ICから約15分



新型コロナウイルス感染症についてお願い

症状がある場合はご来館をご遠慮ください。館内が混み合っている場合はマスク着用を推奨します。